

2025 年 9 月 11 日

三井化学株式会社

三井化学、GPIF が採用するすべての ESG 投資指数の構成銘柄に 9 年連続で選定

三井化学株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 修）は、世界最大規模の年金基金である年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が採用する国内株式を対象とした 6 つの ESG 投資指数すべてにおいて、継続して構成銘柄として選定されました。当社は、GPIF が ESG 投資指数に基づく運用を開始した 2017 年以降、9 年連続ですべての指数の構成銘柄として選定されています※¹。

■ 当社が継続選定されている GPIF 採用の ESG 国内株式指数（2025 年 8 月時点）

- ・FTSE Blossom Japan Index（2017 年運用開始）
- ・FTSE Blossom Japan Sector Relative Index（2022 年運用開始）
- ・MSCI 日本株 ESG セレクト・リーダーズ指数（2024 年運用開始）
- ・MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）（2017 年運用開始）
- ・Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index（2023 年運用開始）
- ・S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数（2018 年運用開始）

当社は、GPIF が採用する上記の ESG 投資指数に加えて、世界的な ESG 投資指数である「Dow Jones Best-in-Class Asia Pacific Index」、「FTSE4 Good Index Series」、「MSCI Selection Indexes」にも継続的に選定されており、社会と当社グループの持続可能な発展を目指した取り組みが高く評価されています。

当社グループは、化学産業が社会の基盤と革新を担う存在であり、持続可能な社会に向けて大きな責任を負っているとの認識のもと、ESG 要素を経営・戦略に積極的に取り込んでいます。「環境と調和した循環型社会」、「多様な価値を生み出す包摂社会」、「健康・安心にくらせる快適社会」を実現すべく、環境貢献価値 Blue Value[®]、QOL 向上価値 Rose Value[®]※² の提供をはじめとする社会価値創造の取り組みを深化させ、サステナブルな未来に貢献するグローバル・ソリューション・パートナーを目指してまいります。

当社グループの ESG への取り組みについては、公式ウェブサイト内「サステナビリティ」をご覧ください。

<https://jp.mitsuichemicals.com/jp/sustainability/index.htm>

※1 ESG 投資インデックス

<https://jp.mitsuichemicals.com/jp/sustainability/others/evaluation/outside/index.htm>

※2 環境貢献価値 Blue Value[®]、QOL 向上貢献価値 Rose Value[®]

https://jp.mitsuichemicals.com/jp/sustainability/mci_sustainability/contribution_value/ms/index.htm

三井化学グループが提供する製品・サービスの環境および社会への貢献が見える化し、その価値をステークホルダーの方々と共有できるように表現するもの。製品・サービス用途別に独自の指標で評価し、環境貢献価値の高いものを Blue Value[®]製品、QOL 向上貢献価値の高いものを Rose Value[®]製品として認定している。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部（TEL：03-6880-7500）

お問い合わせフォーム：https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja?param=13